

東日本大震災被災者へのトラウマ・ケア

# ビッセル・ヴァン・デア・コーク博士を迎えて

日時 2011年 **5月29**日(日) 10:00~16:30

場所 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス  
G号館101号教室

トラウマ・ケアのパイオニアであり、最新の臨床方法を開発し続け、世界を牽引するビッセル・ヴァン・デア・コーク博士（ボストン大学医学部精神医学科教授）を招聘し、東日本大震災被災者へのトラウマ・ケアと長期的支援に関する最新の方法論をご紹介します。体と心の両面から多角的に展開する支援方法の実際、子ども被災者への援助技術、高齢者被災者に寄り添う際の留意点等について、講演及びワークショップ形式で学ぶ貴重な機会です。ぜひご参加ください。

## ビッセル・ヴァン・デア・コーク博士 (Bessel van der Kolk, M.D.)

ボストン大学医学部精神科教授。精神科医。ボストンのトラウマ・センター (Trauma Center) 医療ディレクター。国際トラウマティック・ストレス学会 (International Society for Traumatic Stress Studies: ISTSS) 元会長。30年以上にわたって子どもと成人のトラウマ治療に従事。トラウマ被害の長期的影響、ニューロ・フィードバックを用いた記憶処理法、EMDR(眼球動作脱感作再処理法)、劇を用いたPTSD治療など幅広い調査研究を継続している。災害、虐待、犯罪など幅広いトラウマ被害者への支援方法開発、実践の世界的牽引者。



## 通訳:ヘネシー澄子博士 (Sumiko T. Hennessy, Ph.D., LCSW.)

クロスローズ・フォア・ソーシャルワーク (Crossroads for Social Work, LLC.) ディレクター。ニューヨーク大学社会福祉大学院助教授、コロラド州・発育遅滞者支援局のソーシャルワーク部長を歴任後、1980年、インドシナ難民の為、Asian Pacific Development Centerを創立。初代理事長。1990年、コロラド州女性名誉殿堂入り。

コーディネーター:池埜 聡 (関西学院大学人間福祉学部教授・災害復興制度研究所研究員)

**主催** 関西学院大学災害復興制度研究所

■ 参加費無料  
■ 申し込み不要

■ 問い合わせ

関西学院大学災害復興制度研究所  
〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155

**0798-54-6996**

